

本日はお越しいただきありがとうございます

地域の方々に向けた

合同報告会

牧島かれん衆議院議員・岡田町議・盛宏明支部長

【報告会の日程】

・6／28（日） 13:00～14:30 @一色コミセン

4年間の活動報告と未来への挑戦

～地域の皆さんと共に歩んだ、議員活動の振り返りと

地域・街づくりのこれから～

活動報告：二宮町議会議員 岡田幸次郎（1期）

活動期間：2022年11月～2026年/11月/29日（任期）



本日の流れ

- 4年間の振り返り（1部）
- 実績のご報告（2部）
- 課題とこれから（3部）



動け！ 二宮町

がが、ドキドキする 期待感ある町づくり

「小さな声を、確かなカタチに」

この4年間、地域の皆様に支えられながら活動をしてきました。

小さな声を大切にし、生活者の視点で具体的な要望を町政へと届けてまいりました。
一つひとつの問題解決に取り組んできた、4年間を振り返り、成果含め活動の歩みをご報告いたします。



【プロフィール】

1953年…福岡県北九州市生まれ

1972年…日産車体（株）入社

2018年…日産車体（株）定年退職

趣味…和太鼓（創作太鼓）

座右の銘…質実剛健。

家族構成…妻と長男

妻：日本スポーツ協会公認水泳コーチ2

第1部：4年間の振り返り（活動実績サマリー）

活動の3本柱（重点公約）

活動を通じて達成出来た主な成果の全体像をご紹介します。

✓ 子育て・高齢者支援・生涯学習（生涯人財育成政策）

次世代を担う子どもたちの成長と青少年育成、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを最優先で推進。



✓ 防災・有害鳥獣対策（地域創生政策）

災害に強いインフラ整備に加え、地域の農地や生活環境を脅かす有害鳥獣対策など、命を守る「安心安全」を地域ぐるみで推進。



✓ 行政効率化・DX推進（脱炭素、デジタルタウン政策）

税金のムダを徹底的に排除するとともに、デジタル技術を導入して行政手続きのデジタル化（ワンストップ化、オンライン化）を実現。



第1部：4年間の振り返り（活動実績サマリー）

任期4年間の主な活動タイムライン

2022年11月～（1年目）

- 初質問で①「イノシシ生活環境対策」を提言。
②次に青少年育成活動の強化を提案。

2024年11月～（3年目）

- ①有害鳥獣対策の住宅地防護支援を推進
②スマート申請の開始を強力に推進。

2023年11月～（2年目）

- ①DX推進強化を提言
②LINEプッシュ型設置を提案

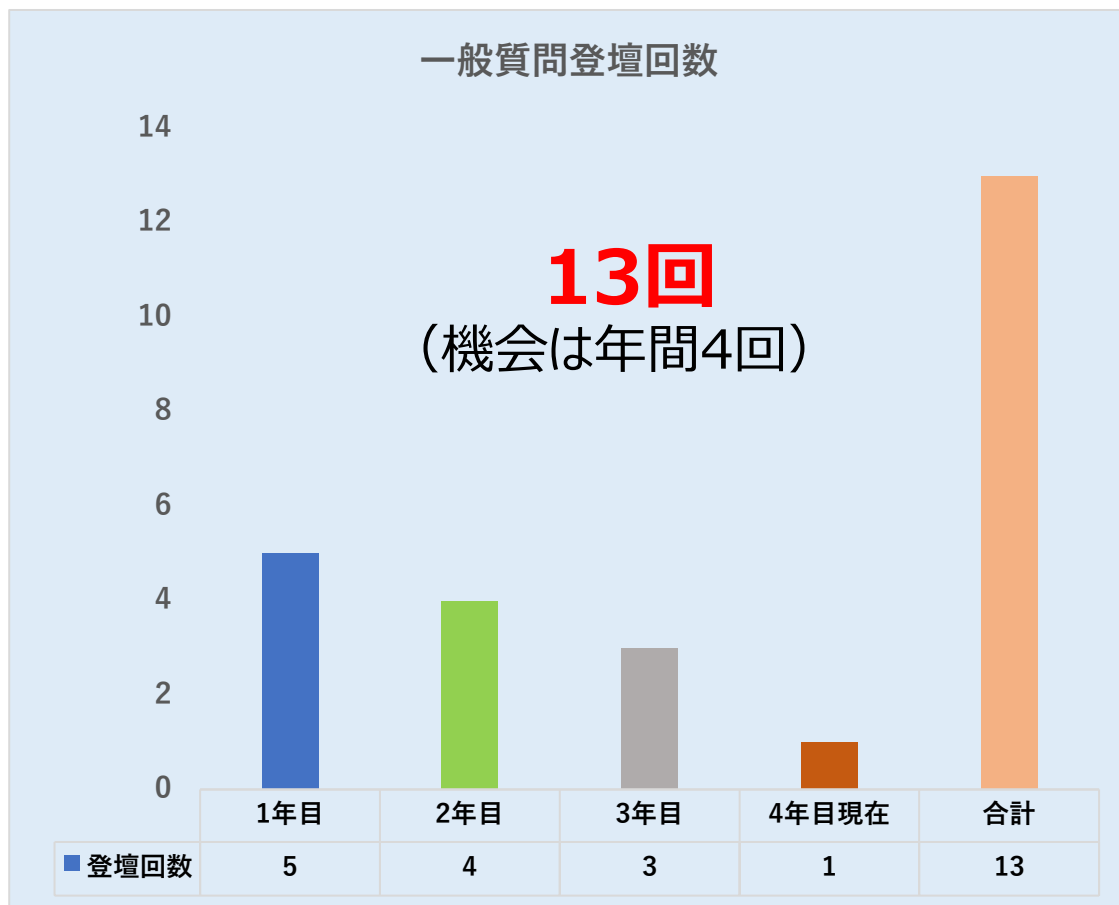
2025年11月から～現在

- 次の10年に向けた
- ①財政対策の実効性強化を提案
（ふるさと納税で税収UPの取り組み見直しを提案）
②高齢者移動手段の改善で町全体の交通網デザインの検討を提案
③定住移住促進対策の推進を強化

第1部：4年間の振り返り（活動実績サマリー）

年別 一般質問の登壇回数と主な質問テーマ（議会発言力と町民相談の結びつけ）

皆様から託された声を議会に確実に届けるため、発言の機会を逃さず、具体的な議会質問へと結びつけ。

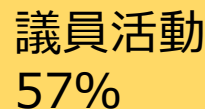


年別 一般質問の登壇回数と主な質問テーマ

- ①2022／11月～23年（1年目）
5回（主なテーマ：有害鳥獣対策・青少年育成）
- ②2024年（2年目）
4回（主なテーマ：環境対策・高齢者支援）
- ③2025年度（3年目）
3回（主なテーマ：鳥獣被害・行政DX）
- ④2026年～6月現在（4年目）
1回（主なテーマ：役場危機管理）

年間議会・議員活動日数 **244日**
(67%)

議会活動
43%



*活動日数モデル例では144日（村議会議長会資料より）

Vol.14

[illegible]

第2部：活動実績のご報告

実績の全体像（活動の柱に沿って分野ごと）

分野1 子育て・高齢者支援・生涯学習

分野2 防災・有害鳥獣対策

分野3 行政効率化・DX推進

第2部：活動実績のご報告

分野1 子育て・高齢者支援・生涯学習

【改善提案R6/4】 **24,000円／年**
通いの場、健康づくり普及委員の
課題である処遇について改善。

(12,000円増額、青少年指導員、スポーツ推進員並へ)

【R8/4～】健康づくりサポーターとして継続活動中
(介護予防サポートと健康づくり普及委員の活動を一体化)



【改善提案（請願）R8年度～】
上限15,000円／月

フリースクール利用料の補助

(小中学校の生徒が、不登校状態にあり民間の
フリースクールを利用する場合に利用料2/3を補助)

【トピック】

買い物支援が **6/29（月）** より始まります。

高齢者などの買い物支援として**移動スーパー**が巡回。
(6/29月曜日地区運行コース)

- ①一色コミセン駐車場 11:45～
- ②浄源寺駐車場 13:17～
- ③緑が丘中央公園 13:43～



第2部：活動実績のご報告

分野2 防災・有害鳥獣対策

イノシシ生活環境被害対策の推進①

一色地域ぐるみの活動を推進（生活被害対策の様子）

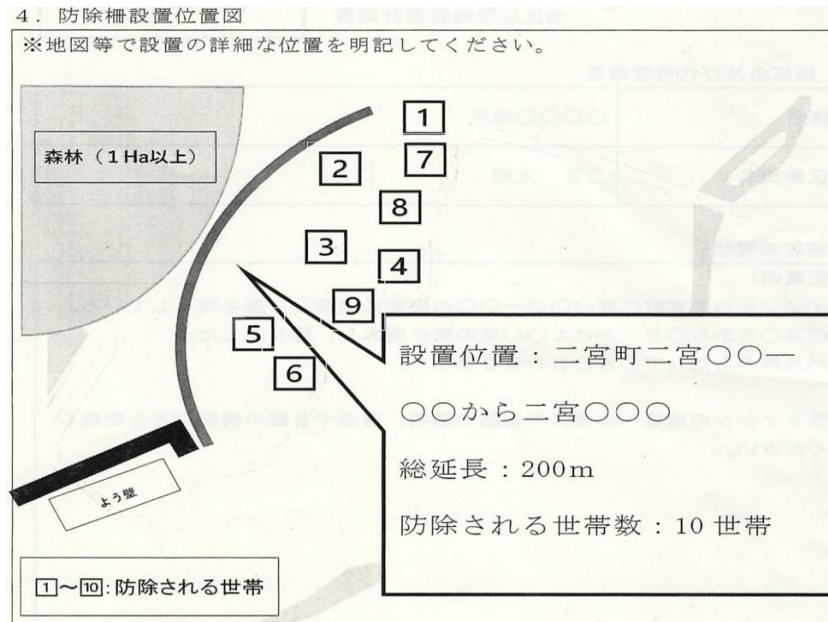


箱わな設置検討⇒罠設置・点検⇒捕獲

第2部：活動実績のご報告

分野2 防災・有害鳥獣対策 イノシシ生活環境被害対策の提案②

【改善提案】 **20万**
生活被害防護柵設置補助金を
提案しR7年度より予算化



一色地区侵入防護柵設置場所検討



＜地区設置場所調査(11/12)＞
・県、町職員、地区長始め地区活動隊
で梅の木・下谷地区から設置場所の見
極め調査を実施。
(右図は設置エリア検討例)



防護柵検討図案
(青：防護柵200m)

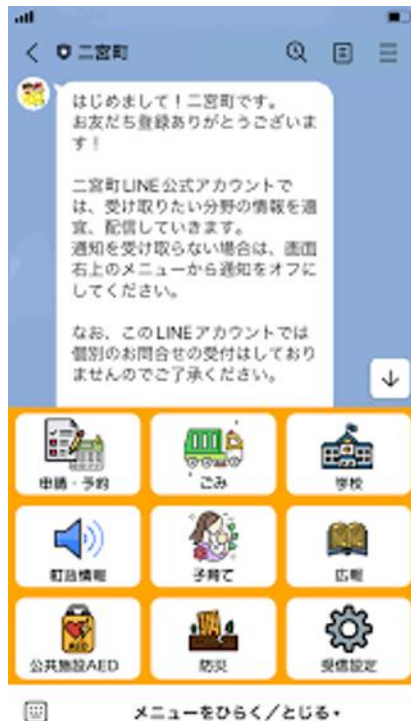
第2部：活動実績のご報告

分野3 行政効率化・DX推進

【改善提案】 導入 R6/10開設

R7機能追加（学校欠席機能）

①「持ち運べる役所」の実現に向けて LINE等のアプリ導入を提案。



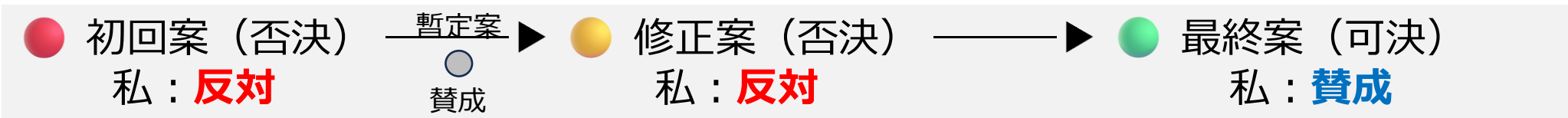
②「自治体窓口DX」

・役場に来なくて良いオンライン申請を推進（100⇒200）

二宮町は e-kanagawa（神奈川県電子申請システム）利用例）・マイナンバー交付、子ども医療証、空き家バンク登録（狩猟免許試験申請）



R8年度一般会計予算否決の経緯について



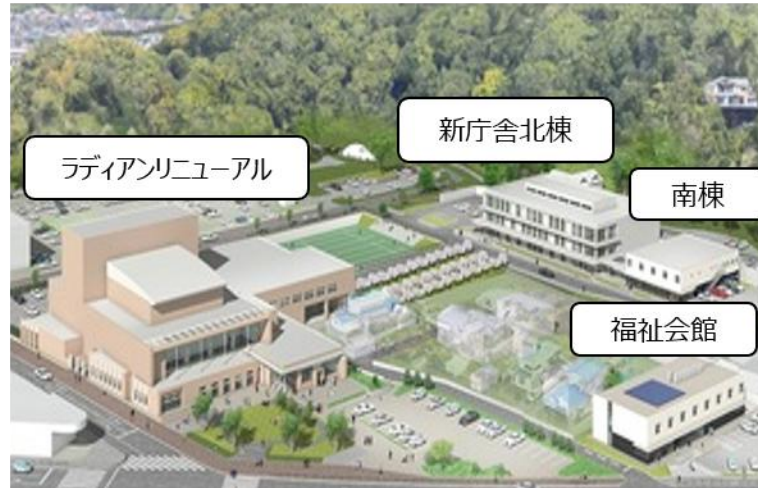
判断基準	初回案3.23	修正案5.11	最終案6.14
戦略性ある未来投資	×	×	○
財政確保の為の政策	×	部分的△	◎
町民サービスへの影響	×	×	◎
行政との対話と追加説明	不十分	一部改善	明確
私の判断	反対	反対	賛成

- 初回案： **反対理由**： 財政面での中期・戦略的視点が欠落・事業内容の妥当性に課題。
- 修正案： **反対理由**： 改善が部分的、予算額が同じ。
- 最終案： **賛成理由**： 財政対策として、**財政確保の実効力強化及びふるさと納税の戦略化を提案し、ふるさと納税の推進が予算方針され、中間事業者をプロポーザル（企画＋プレゼン）型に見直す、ことが盛り込まれたことを評価。**
- 更に、改善要望したのは、
 - 1.中期的な**ふるさと納税の目標設定**含めて増収の取り組み返礼品アイデアをプレゼンして選考するなど一定のハードルを設けること。
 - 2.**R8年度で中間業者検討では必要に応じ補正予算を組むこと。**



新庁舎進捗について

新庁舎事業費 35億円⇒ **? 億UP**



■ 総事業費：56億3千万円

予算見直しの懸念材料

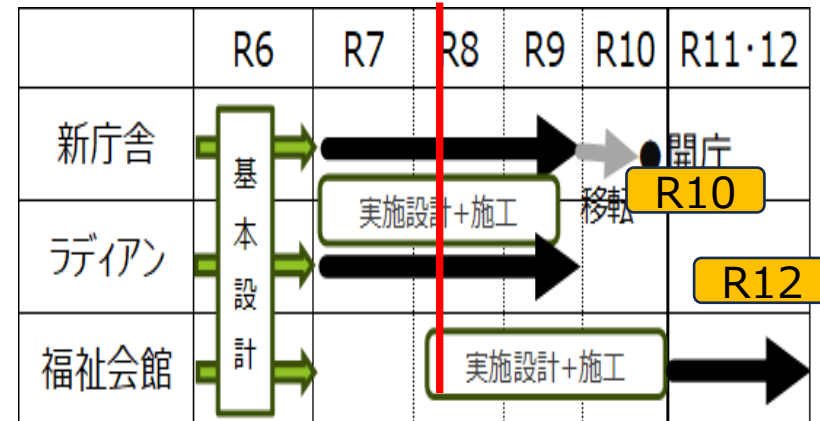
物価、人件費高騰及び地盤補強費増など、当初事業費では施工出来ない。

⇒事業費再算出中で修正事業費が未定（9月？）

既にここまで進んでいる！

- ①北棟設計施工契約済み
- ②外構施工一部契約済み（債務負担行為）
- ③南棟設計施工契約済み
- ④役場の位置を定める条例改正済み（特別多数議決）

新庁舎建設事業スケジュールの見通し



第3部：課題とこれから

直面する課題と未来へのビジョン

人口減少と超高齢社会の中で、私たちの町が豊かであり続けるために、確固なるビジョンの提言です。

かか、トトキする 期待感ある町づくり

町制100年を迎える10年後に向けた、未来投資の4課題と取り組み。

1. 財政確保対策（500万～5億へ） ふるさと納税で町の財政難を救う。
ふるさと納税10年後の税収目標を立て財政確保の取り組みを強固に実行する。



2. 高齢者移動支援対策（生活基盤の足の確保） 外出したくなる町へ
通勤・買い物・通院への交通、移動手段の在り方や交通空白地域への小型FVモビリティ配置とその自動運転化含めた、町の交通網整備に取り組む。



3. 移住定住促進対策（子育て世代支援） 住んでもらいたくなる町へ
スマートシティ化（デジタル化推進）で子育て世代の定着と移住推進に取り組む。



4. 青少年、子ども育成地域対策 青少年の顔がみえる、街づくり

地域教育力の再構築、学校の再編・機能強化、デジタル活用、若者の地域参画の拡大など地域に根付いた取り組み。

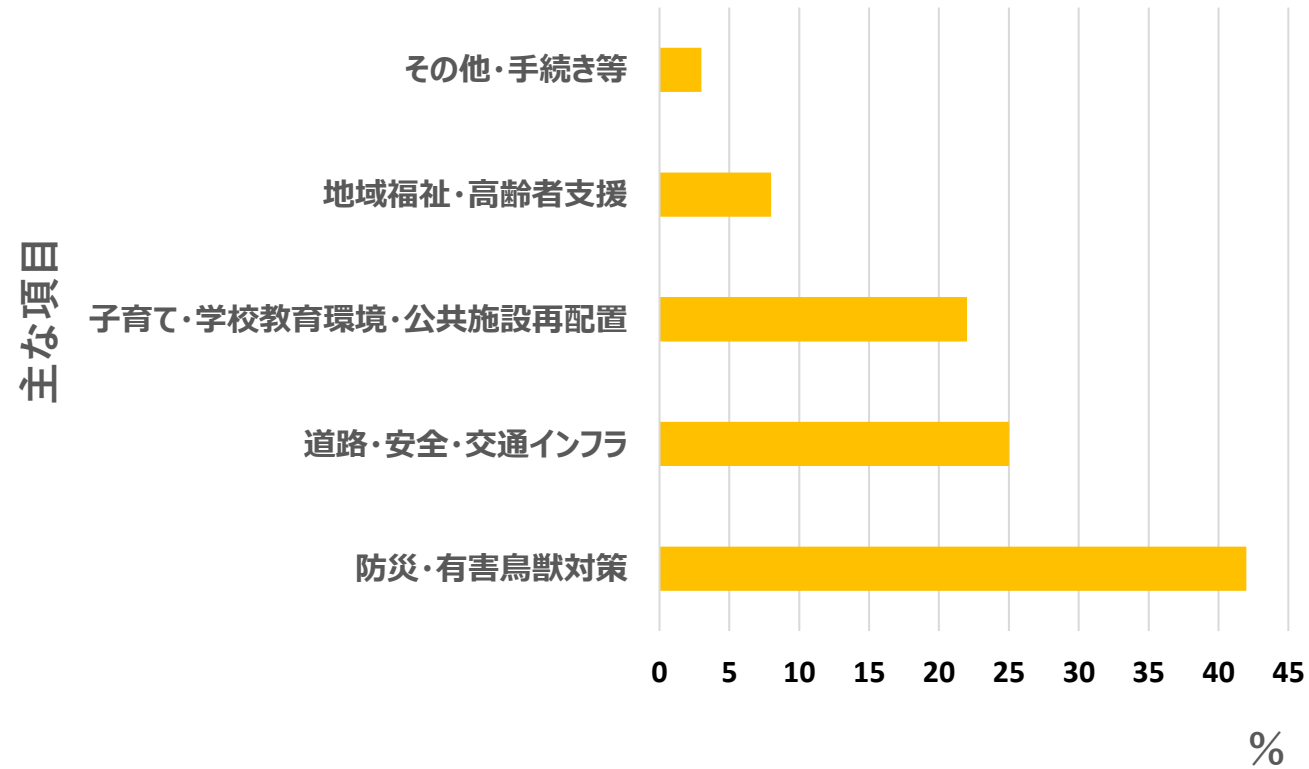


Appendix

町民相談の状況

約36件／年

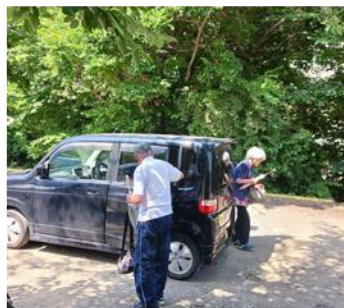
皆様からお寄せいただいた町民相談の内訳比率



●皆様からお寄せいただいた町民相談の内訳

- ・防災・有害鳥獣対策 (42%)15
- ・道路・安全・交通インフラ (25%)9
- ・子育て・学校教育環境・公共施設再配置 (22%)8
- ・地域福祉・高齢者支援 (8%)3
- ・その他・手続き等 (3%)1

生活の基盤となる道路の修繕や安全確保のご相談が最も多く、地域内の幅広いジャンルについてお声をいただいております。



トピック：町政関心事

R8年度一般会計予算否決の経緯について（私の落とし所）

・反対理由

👉 将来に向けた、安定財源を確保するための政策が極めて弱く。戦略性のある未来投資予算になっておらず、毎年度変わらない予算であり、このままでは町が衰退していく恐れがあると判断。私の任期最終年でもあり、「大胆な財政確保へ、舵を切る必要があり、町を動かす」ために、今回の予算に反対した。

・本来であれば、

👉 将来に向けた増収の柱であるふるさと納税の戦略的活用が必要

・改善提案したのは、

👉 **事業者選定**は一般入札はやめて**プロポーザル（企画＋プレゼン）**で中期的なふるさと納税の目標設定含めて増収の取り組み返礼品アイデアをプレゼンして選考するなど一定のハードルを設けて選定すること。

👉 **R8年度で中間業者検討では必要に応じ補正予算を組むこと。**

・町として今後

👉 中間業者への委託内容の見直しや事業者の変更など視野に入れて**R8年度に検討**を行い**R9年度に結果を反映**されるようにしていく。

最終案・賛成理由

ふるさと納税の実効力強化が盛り込まれた。

（中間業者選定の見直し、プロポーザル型を採用）



近隣町村ふるさと納税BM（出典：2024全国町村ふるさと納税一覧表より）

●中井町

2024年：1.51億円

2023年：1.36億円

2022年：1.07億円

- ・ 寄附件数は6,296件
- ・ 産物・加工品のラインナップが限定的。
- ・ プロジェクト設置、商品開発

●大磯町

2023年：3,840万円

2022年：1,740万円

2021年：502万円

- ・ 寄附件数は（370件 → 1,207件）
- ・ アクセサリー・撮影券 ローストビーフ・干物・地元米など⇒返礼品強化・PR改善が高い。
- ・ わずか3年で約9倍に成長

●茨城県 境町（全国TOPレベル）

・ 2024年度 寄附額：60.04億円 ・ 2024年度 寄附件数：約34万件

・ 2023年度 寄附額：99.38億円（境町のピーク水準）

返礼品

- ・ 米・パックご飯が圧倒的に強い → 境町は米の加工・物流体制が強く、発送が早いのが魅力。
- ・ うなぎが全国的に高評価 → 不揃い品でも味が良く、コスパが高いと口コミ多数。
- ・ 干し芋（紅はるか）は茨城の名産で安定人気 → 境町は干し芋の加工業者が多く品質が高い。
- ・ クラフトビールも隠れた人気 → 富士見百景シリーズはレビュー評価が高い。